

19th Lecture on Molecular Engine

第19回発動分子科学セミナー

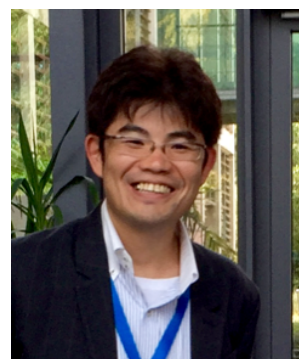
5th WRHI SatelliteLab Seminar

第5回WRHIサテライトラボセミナー

“デザインできる細胞質模倣溶媒の 開発と人工細胞への挑戦”

九州大学 工学研究院 応用化学部門 准教授

岸村 顕広 先生



胞質は高分子の濃厚系であり、実験室系で使われる希薄な溶媒系とは大きく性質が異なる環境である。近年、そのような細胞質環境を模倣した系での分子挙動に関する研究が進んでいるが、細胞質環境そのものをデザインしたり、その中での相分離について理論的予測をしつつ人工的に再現できるところまでは至っていない。本研究では、デザインして活用できる細胞質模倣濃厚環境の開発を目指して高分子からなるコアセルベートに注目し、これをもとに開発されたタンパク質を優しく濃縮する液体、及び、細胞様の人工構造体に関する最近の成果を紹介する。

日時：2019年10月11日（金）

15:00～16:30

場所：B2棟 426大会議室

連絡先：金原 数（内線 5781）



Molecular Engine WRHI